

天龍の子ら

令和7年2月28日 No.12 天龍小学校・天龍中学校



いよいよ今年度も3月の1ヶ月だけとなりました。伊那小沢駅のカンザクラが開花し、本格的な春ももうすぐそこに来ているようです。子ども達は学習のまとめは勿論ですが、4月からの進学、進級に向けた準備を頑張っています。3月には、13日に6年生を送る会(児童会)、14日に3年生を送る会(生徒会)が行われます。今までお世話になった最上級生に感謝し、来年度は「私たち後輩に任せてください」というメッセージを伝える会が行われます。中学生においては、既に始まっていますが、将来に向けてとても大切な高校受検の時期になっています。前期

選抜等が終わり、後は、3月11、12日に行われる後期選抜となりました。全力を尽くすためにも、体調を万全に整えてほしいと思います。

3月の登校日は、13日間です。よいまとめをしましょう。

梅花駅伝を盛り上げる小学生・中学生

天候が心配されましたが、2月16日(日)に第54回梅花駅伝が110チーム以上の参加で行われました。児童・生徒は当日を登校日とし、梅花駅伝をそれぞれの参加の仕方でも盛り上げてくれました。小学校1・2年生は、坂部で収穫した大豆を使って「大豆わくわくランド」を出店し、ゲーム、応援グッズ、学校で収穫したお茶の販売をしました。小学校3・4年生は、スタート直後、満島屋の前で1・3区、ゴール直前のランナーに太鼓を叩いて応援しました。小学校5・6年生は、販売ブースで地域の皆さんのお手伝いをし、豚汁の提供、フランクフルトや五平餅の販売、接客対応をしました。中学生は、梅花projectとして取り組んできた手作りのお茶チョコ、お茶クッキー等の販売を行いました。特に中学生の販売ブースでは、あっという間に完売していました。毎年出店しているので、楽しみにしている参加者の人もいたようです。さらに、小学生2名、中学生2名が、選手として参加し、日頃の練習の成果を走りで示し、地域の代表として好走し、駅伝を盛り上げ、地域一般の部で見事優勝を果たしました。また、うれしいことに卒業した高校生が協力し、メンバーとして走ってくれました。

南信州に春を告げる「梅花駅伝」を子ども達は、それぞれの参加の仕方でも盛り上げてくれました。ありがとう。



授業参観、学習発表、ふるさとタイム発表、PTA 総会 盛りだくさんの1日、ご参加ありがとうございました。

2月20日(木)に小中合同で今年度最後の授業参観日を行いました。本来は、小中別々の開催でしたので、当日は小中合同となり午後の日程は、かなり慌ただしくなっていました。申し訳ありませんでした。しかし、中身は充実し、4時間目は主に小学生が各学年ごとに学習発表形式で学習の成果等を発表しました。5時間目は、中学生が1年間個々に課題を決めて探究してきた「ふるさとタイム」の発表を行いました。今年度は、昨年度までと発表の仕方を変え、生徒一人一人がブースを設け、発表の仕方もそれぞれに工夫して行いました。パワーポイント、試食、試行、展示等で発表しました。また、ブースに来てくださった方との直接のやりとりがあり、1年間探究してきた課題についてより思いを込めて伝えていたように感じました。



スマホ・ネットの危険性を学ぶ情報モラル教室



2月25日(火)に情報モラル教室を行いました。小学校5・6年生と中学生が、1時間ずつ行いました。NTT ドコモの方が講師をしてくださり、オンラインで行いました。小学校5・6年生は、チャット利用時のコミュニケーションの取り方のリスクについて、中学生は、インスタグラム等のフォローのリスクにつ



いて、そして、どちらにも共通して、アプリを探すときの「広告」に潜むリスクについて、個人で考えたり、グループで意見交換したりしながらリスクを見積もるポイントについて学習しました。スマホ、ネット利用がどんどん低年齢化しています。そして、長時間利用、高額課金、チャット等のトラブル、歩きスマホ、出会い系サイトの問題等、使用するためには大きなリスクも付いてきます。今回の学習で「どんなリスクがあるか、自分事として考える」「情報の上手な活用」のポイントを学習しました。これから子ども達はスマホ等をほぼ

全員が使用すると思います。使用する際には、親子での約束、機器を渡す親としての責任も大切になってくると思います。トラブルに巻き込まれない上手な活用の仕方をしっかりと身につけてほしいと思います。

その他の活動(地域の皆さんの支援をいただいて)

ブッポウソウ巣箱作りを行いました。上級生が下級生に優しく丁寧に教えながら、気持ちを込めて作りました。全部で30個の巣箱が完成しました。絶滅危惧種のブッポウソウに子ども達の願いが届き巣箱を利用してくれるといいですね。



今年度最後の**読書ボランティア**の皆さんの読み聞かせがありました。毎回子どもたちに合った本を用意していただき、集中して聞いています。

